

コミュニケーション分野 | プロモーション(継続) 298  
**国産間伐材を活用したau ショップ用カタログスタンド**  
 KDDI(株)



**概要**  
 お客さまの不要になった取扱説明書やお装箱などの紙資源を全国のauショップで回収し、「循環再生紙」として新たな印刷物を製作しています。また古紙売却金のすべてを活用し、国内の森林保全や東日本大震災の被災地での復興支援にも取り組んでいます。その森林保全活動で排出される間伐材を用いて製作されたカタログスタンドは、関西地区の一部のauショップから配置を進めており、木のぬくもりを感じていただけるような居心地のよい空間づくりに取り組んでいます。

◆<http://www.kddi.com/corporate/csr/torisai/>  
**評価ポイント** アウトプットとしてのカタログスタンド単体ではなく、ストーリーが繋がった一連の活動に共感する。広く顧客や地域と協働するプログラムに仕上がった。

コミュニケーション分野 | プロモーション(継続) 299  
**建具文化・技術の継承・啓発活動**  
 建具の小清水、特定非営利活動法人 日本伝統文化振興機構、伝統サポーターズ、koshiken Trio



**概要**  
 創業150年、建築業8代、建具業5代の「建具の小清水」から紐解く建具職人の変遷を、NPO法人 日本伝統文化振興機構(JTCCO)様及び伝統サポーターズ様より取材をして頂きました。特に建具の英語記事は非常に少なく、世界的にも価値ある記事であると考えております。また、組子ライトとジャズ音楽を掛け合わせたライブを地元二宮で開催したり、外国人をターゲットとした組子体験や建具文化体験ツアーを事務所兼工房で行うことにより和の木製建具文化の更なる普及活動に国内外で努めております。

◆**入手先:**事務所兼工房(神奈川県中郡二宮町) <http://www.tategu-koshimizu.com/>  
**評価ポイント** 日本の建具文化を海外を中心に発信するため、ジャズとの融合や体験ツアーなど多様なプログラム展開を行っており、内容が面白い。

コミュニケーション分野 | プロモーション(継続) 300  
**持続可能な森林利用のための国際交流拠点**  
 TEA's Design(株)、(有) 薔薇園植物場



**概要**  
 TEA's Designでは、ガーデンデザイン、ライフスタイルデザイン、プランツデザインを主軸に、国境を越えた交流事業とともに世界各地の森林ネットワークをつくり、オーストラリア、スペイン、イギリス、フランス、イタリア、シンガポール等の拠点と森林利用のためのコンテンツを海外からの視点で考え、研究開発を進めています。拠点となるショールームも完成し、国産杉材を使ったガーデンポットやガーデンファニチャーを制作し、海外の拠点と協議を進めています。

◆**入手先:**弊社まで直接お問い合わせ下さい。 <http://teas.design>  
**評価ポイント** 国産材利用の可能性をデザインや暮らし提案のコンテンツの中で、海外へ発信する意欲的取組。ネットワーク構築を軸に置いている点に社会性がある。

コミュニケーション分野 | ビジネスモデル 295  
**株式会社ようび**  
 (株)ようび



**概要**  
 国内の森林から供給される多くのヒノキ・杉などの木材は、下落した市場価格の影響で供給過多になっています。そのなかでも安価に取引されるCランク材についてはバイオマス事業や間伐材として利用されていますが、丁寧に管理され大切に育てられてきた高価なAランク材の価格に見合った活用が困難な現状にあります。ようびでは、この素晴らしい資源の活用に、ほとんどトライアルされてこなかった針葉樹の家具づくりを主に、空間設計・施工、ビジュアルデザインなどの職能を活かして取り組んでいます。次世代を担う職人の育成にも力を入れています。

◆<http://youbi.me/shop/>  
**評価ポイント** 針葉樹の家具づくりを設計、施工、デザインなどの職能を活かして取り組む、問題解決型プロジェクトの好例として評価した。職人育成を視野に入れている点も良い。

コミュニケーション分野 | ビジネスモデル 296  
**「中古住宅購入+リノベーション」によるワクワクする住まいづくり促進プログラム**  
 (株)和久環組、リノベ不動産(株)



**概要**  
 「中古住宅を購入して、自分好みのリノベーションする」という住宅購入手法を日本中に広める活動を行っております。建築費用を抑えるために新建材を多く使うのではなく、無垢材や珪藻土をはじめとした自然素材を多く取り入れた建築を行っております。これまで「家を買ったら新築」が当たり前でしたが、昨今は人口減少をはじめとした社会環境の変化から、空き家の増加が社会問題となっております。社会課題解決という点でも中古住宅を積極的に活用していきたいと考えます。

◆<http://beat0909.com>  
**評価ポイント** 社会課題となっているストック住宅対策と木材利用を同時に解決するアプローチとして意義あるもの。地域性や家族構成といった要素を、いかに取り込むかの視点が重要。

コミュニケーション分野 | プロモーション(継続) 297  
**鉄肥杉仮面**  
 鉄肥杉仮面



**概要**  
 「鉄肥杉仮面」とは、鉄肥杉製の薄いシートをカットして製作した仮面(マスク)。広く鉄肥杉に興味・関心を持ってもらうために考え付いた。鉄肥杉製の仮面を顔に着けていると、ほぼ必ず「え?それ、なに?(笑)」と話しかけられる。この「(笑)」が大切だ。さらには「日南の鉄肥杉で作りました。鉄肥杉は…」という、コミュニケーションやプレゼンテーションの機会を与えられる。そんな思いで仮面を装着し、鉄肥杉仮面と名乗り、活動している。

◆**仕様:**鉄肥杉製シート(210×96×1mm)、ひも、価格:500円(税込み)、入手先:鉄肥杉ダテケなギャラー「オビダラー」 <http://obidara.exblog.jp/22284930>  
**評価ポイント** ユニークでインパクトある、遊び心に溢れた活動である。軽やかさを持つことも課題解決には重要な視点であることを痛感する。

コミュニケーション分野 | ビジネスモデル 292  
**馬搬**  
 馬力舎、遠野馬搬振興会



**概要**  
 「馬搬」とは、機械ではなく、馬と人で山から木を運び出す技術の事です。馬での搬出は山をいために作業ができ、山を守るようになります。馬は、林業機械が発達していなかった時代は重要な労働力であり、岩手県遠野市においても昭和の中頃までは40人以上の馬方が搬出を行っていました。しかし、林業の機械化等により衰退し、現在、日本で生業として馬搬を行っているのは数名になってしまいました。「馬搬」を残そうと、様々な方法で伝承、宣伝、普及をはかっています。

◆<http://barikisya.info/>  
**評価ポイント** 動物と人と自然との関わり合いを文化として残し、森の新しい魅力発信を実践している。馬搬材という新たな木材のブランド化につながった。

コミュニケーション分野 | ビジネスモデル 293  
**ノベルティが森と社会を動かす ~被災地と企業を繋いだWin-Winモデル~**  
 フロンティアジャパン(株)



**概要**  
 東北震災後、事業として成立し長期的に被災地を支援するモデルを作るという想いから間伐材を活用したノベルティ製作拠点を宮城県南三陸町に設立(2012.3月)、地元の主婦の方を中心に、加工やセット作業を行うことができる環境を整え、ノベルティ発注が被災地の雇用に直接繋がる事業スキームを構築。プロジェクト始動時からグッズ製作数は200万個を超え、多くの企業の賛同や地元の協力を得ながら発展的に展開中。

**評価ポイント** 間伐材利用と復興支援を両立させるモデルの構築は、社会的意義が高い。プロダクトのデザインも良い。

コミュニケーション分野 | ビジネスモデル 294  
**山と馬プロジェクト**  
 (株)柳沢林業、林友ハウス工業(株)、企業組合山仕事創造舎、(株)緑化創造舎、(有)田中製材所、(株)国興、山の辺建築設計事務所、(株)アトリエm4、(有)アトリエエフ、Yforestry、(株)4CYCLE



**概要**  
 馬を使って木材を曳き下ろす伝統的な林業文化である馬搬を復活させ、現在の木材市場では正当な評価がなされずに価格が低迷している木材に新たな価値を見出します。本商品は林業の伝統的技術である『馬搬』という方法を用いて、松くい虫被害で立ち枯れてしまったアカマツを曳き出し、製材、製作いたしました。『通函(かよいぼこ)』と名付けたこの箱は、馬を使って田畑を耕す『馬耕』や良質な肥料である馬糞を利用し、地元生産者と協力して育てた農産物を家庭に届ける役割を果たします。こういった商品を通して、里山自体への意識啓発に繋げていきたいと考えております。

◆<http://yanagisawa-ringyo.jp/>  
**評価ポイント** 伝統的な林業文化に留まらず、都市と山、林業をつなぎ直す取組に昇華させた。馬搬で伐採する木材として価値を上げた。

コミュニケーション分野 | ビジネスモデル 289  
**地域材・地域雇用による災害公営住宅の建設体制の構築**  
 登米市木造災害公営住宅建設推進協議会、宮城県森林組合連合会、宮城県建設協会登米支部、登米市建設職協同組合、宮城県木材協同組合、東和町森林組合、津山町森林組合、登米町森林組合、協同組合ウディ津山、農林中央金庫山台支店



**概要**  
 東日本大震災からの復興に向けて、被災された方の住まいとなる災害公営住宅の建設が行われています。建設規模が大きいため自治体では入札により建設業者が決まられ、地域に根ざした工務店はその機会を得ることができず、また仕様書上で地域材利用をうたっているものの利用が必ずしも確かであるとはいえない場合も出てきます。わたしたちは、宮城県南三陸町に建設した、地域雇用・地域材活用による宮城県で唯一の木造応急仮設住宅の経験を活かして、地域関係団体で協議会を立ち上げて自治体(登米市)と基本協定を締結、建設を行いました。

**評価ポイント** 地域関連団体で構成される協議会が、災害公営住宅の建設を行なった。復興支援と地域中小工務店の活躍の場づくりと、林業活性化を同時に満たす良質なモデル。

コミュニケーション分野 | ビジネスモデル 290  
**価値を産みだす木材流通**  
 ナイス(株)



**概要**  
 国産材の利用促進には、供給、品質、価格面での安定化と需要の安定的な創出が必要です。国内最大規模の木材流通プラットフォームを有するナイス(株)では、全国の製材事業者と連携して多種多様な良質な国産製材品をコーディネートする「多産地連携システム」を構築し、品質と性能の確かな国産材を全国に安定して供給しています。全国16カ所で開催する木材市場と神奈川県・川崎港に設ける国内最大規模の国産材ストックヤードにより、住宅はもとより中大規模木造建築物における木材利用促進に取り組んでいます。

◆<http://www.nice.co.jp/>  
**評価ポイント** 品質や価格面での安定化に加え、木材流通のストーリー性にこだわった点は秀逸。製材メーカーの水平連携と木材の付加価値化の垂直連携の組み合わせで、木材利用を拡大させる。

コミュニケーション分野 | ビジネスモデル 291  
**Neo Woods ~ 根尾の広葉樹活用プロジェクト~**  
 根尾の広葉樹活用プロジェクト連携協定、オークヴィレッジ(株)、(株)カネモク、(有)根尾開発、NPOドングリの会



**概要**  
 木材流通上は規格外とされた多くの国産広葉樹を有効活用することを目的に、木材生産者と木工製品生産者が連携することで、樹種や木質、大きさなどあらかじめ家具や木製小物等の制作に必要な木材規格を定めて規格外の材料を効率的に製材・乾燥・製品化利用できるシステムづくりを行いました。本プロジェクトでは環境に寄り添った地場型・循環型の国産広葉樹活用システムを確立し、モノづくりと自然環境の未来に「木」という再生可能資源を使った持続可能な循環型社会を実現を目指します。

◆**入手先:**オークヴィレッジ自由が丘、オークヴィレッジ高山本社 <http://www.neowoods.jp/>  
**評価ポイント** 広葉樹活用をミッションに、生産者と消費者をつなぐ仕組みを持っている点が良い。製品カテゴリに合わせた規格の再定義も有用性がある。